

没後3年  
マクリヒロゲル、粟津潔の世界  
コンサート

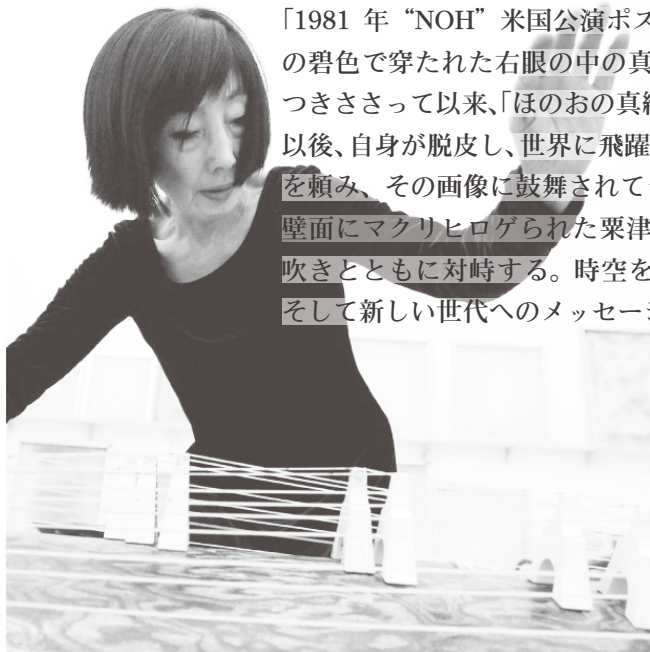


# 「マクリヒロゲル箏 沢井一恵」

出演：沢井一恵（箏弾き）、長谷川将也（尺八吹き）

7月14日（土）19：00～20：30 会場：ヒルサイドフォーラム（代官山・ヒルサイドテラスF棟）

入場料 3,000円（カタログ『粟津潔、マクリヒロゲル』を予約購入された方は500円割引）



「1981年“NOH”米国公演ポスターで粟津氏の作品に初めて出会った。その能面の碧色で穿たれた右眼の中の真紅の四角い瞳。めらめらとふき出てくる炎が私につきささって以来、「ほのおの真紅」として粟津氏を認識してしまった」（沢井一恵）以後、自身が脱皮し、世界に飛躍していく節目のコンサートでは、粟津潔にポスターを頼み、その画像に鼓舞されてきたと語る沢井一恵。邂逅から30年の時をへて、壁面にマクリヒロゲられた粟津潔の画像と、一面の箏をたずさえ、ひとりの尺八吹きとともに対峙する。時空を超えた魂の共振、粟津潔の世界へのオマージュ、そして新しい世代へのメッセージ。

沢井一恵（さわいかずえ） 箏奏者。8才より箏曲を宮城道雄に師事。東京芸術大学音楽学部卒業。1979年沢井忠夫と共に沢井箏曲院を設立。現代邦楽の第一線で活躍する一方、全国縦断「箏遊行」や作曲家の一柳慧、パーカッションの吉原すみれと「トライアングル・ミュージック・ツアー」を結成するなど日本各地で70回のコンサートを敢行。高橋鮎生、太田裕美、ピーター・ハルミらの、参加アルバム制作。89年以降、世界各地より招聘を受け、KAZUE SAWAI KOTO ENSEMBLEでさまざまな音楽シーンに登場。国内外のさまざまなジャンルの若手アーティストたちと「沢井一恵 箏360°の眼差し」などで実験的コンサートをおこなう。

ご予約は現代企画室（gendai@jca.apc.org / tel. 03-3461-5082）もしくは本展覧会受付まで！

## 「マクリヒロゲル、粟津潔の世界」 イベント情報

会期：6月26日～7月22日 会場：ヒルサイドフォーラム  
<http://www.hillsideterrace.com/art/120626.html>

○コンサート 料金：3,000円 ＊書籍購入者への特別割引あり

「マクリヒロゲル箏 沢井一恵」 7月14日（土） 19：00～20：30 出演：沢井一恵（箏弾き）、長谷川将也（尺八吹き）

○トーク 各回料金：1,000円（1 drink）

「粟津潔の博物誌的な好奇心」 7月3日（火） 19：00～20：30 北川フラム（アートディレクター）

「映像、ファッション、グラフィティ グラフィズムの現在進行形」 7月8日（日） 17：00～18：30 荻開津広（ライター／DJ）×河合政之（ビデオアーティスト）×中島敏子（『GINZA』編集長）×林央子（編集者）

「写真と言葉 ひとりずつで立ち上がるために」 7月14日（土） 17：00～18：30 竹内万里子（批評家）×新井卓（写真家）

「ベン・シャーン、丸木位里、俊、粟津潔と……今、ぼくたちが思うこと」 7月21日（土） 17：00～18：30 岡村幸宣（丸木美術館学芸員）×安田和也（第五福竜丸展示館学芸員）

「〈デザイントーク〉デザインの批評・横断・自律」 7月22日（日） 17：00～18：30 古賀稔章（編集者）×大西隆介（direction Q）×高田唯（オールライトグラフィックス）×橋詰宗

\*コンサートとトークは、すべて定員80名

○ワークショップ 参加費：2,000円（材料費含む）

「みんなで播りマクリヒロゲル粟津潔 シルクスクリーンでTシャツ、版画をプリントしよう！」

7月8日（日）／16日（祝） 14：00～17：00（時間内に随時受付・ご予約不要） 協力：田川セリグラフ